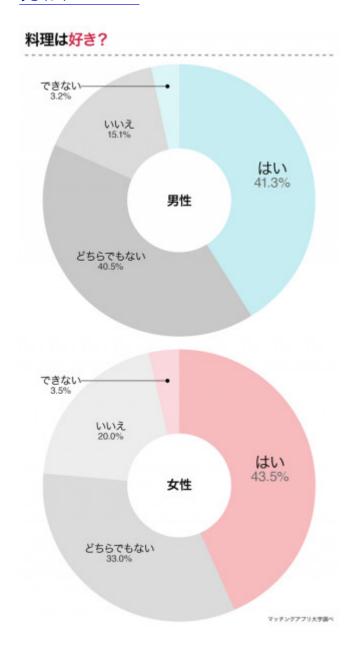
婚活中の男女必見!本当に「料理上手」な男性・女性を見極める 方法とは?



婚活中や異性との出会いを探している人にとって、食生活のスタイルがマッチするかは、相性を 見極める上でのポイントの一つです。ただ、相手がどのくらい料理をするかを直接質問してみて も、本当の腕前がどのくらいかは、実際に作ってもらうまで分かりません。

そこで株式会社ネクストレベル(本社所在地:神奈川県横浜市、代表取締役:田中大洋)が運営するマッチングアプリ大学(https://jsbs2012.jp/

)では、ひとり暮らしをしている $20 \sim 39$ 歳の男女 241 人に対して、「料理ができる」人の割合を調査してみました。

料理の頻度や腕前、常備している調味料や調理道具なども踏まえながら、結婚生活をする場合の 理想の役割配分などに迫り、現代の独身男女の料理にまつわる実状を紹介します。 男女とも4割以上が「料理が好き」と回答

まず最初に「料理が好きか」という質問をしてみたところ、男性・女性ともに「好き」という回答が4割を超えました。

男女を比較してみると、男性のほうが女性よりも「どちらでもない」の割合が多く、女性のほうが男性よりも「好きではない」と答えた人の割合が多くなっています。この数値からは、女性のほうがやや料理に苦手意識を持っている人が多いように見受けられます。

「できない」は男女ともに3%台に留まっており、20~30代でひとり暮らしをしている独身 男女の半数以上は多少なりとも料理ができるといってよさそうです。

料理を作る頻度は、女性のほうが男性よりもやや多い傾向

料理をする頻度については、男女とも「ほぼ毎日、1食は作る」が最も多い結果になりました。

ただし女性のほうが男性よりも「毎日、朝昼晩作る」と「ほぼ毎日、1食は作る」の割合が多くなっています。週に3回以上作る人は、男性で合計60.2%なのに対し、女性では合計71.3%と11.1ポイント高くなりました。料理が好きかどうかにかかわらず、女性のほうが男性よりも日常で料理をする頻度が多いことがわかります。

「できるが、ほとんど作らない」「料理はまったくできない」を合計した数値は、男性が8%なのに対し、女性は9.5%でした。「料理をしない」人の割合については、男女の差はそれほどないといえそうです。

"ひとり暮らし"が、男女ともに料理を始めた最大のきっかけ

料理を始めたきっかけは、男女とも「ひとり暮らしを始めたから」が4割以上と多くを占めました。実家暮らしから独立したことを機に、必要に駆られて自炊を始める独身男女が多いようです。料理ができるパートナーを選びたいなら、ひとり暮らしを経験していることがポイントになりそうです。

「外出自粛で家にいるから」と答えた人は、男性で8.7%、女性で2.6%いることがわかりました。外出自粛で料理を始めた人は特に男性に多いようです。

「料理はできた方がよいと思って」始めた人は、男性が2.4%なのに対して、女性は7%と5ポイント近くも高くなっています。これは「女性は料理ができた方がよい」という昔からのイメージが、女性の心理にやや影響しているからかもしれません。

料理の腕は「普通にできるレベル」が5割以上

自身の料理の腕についてどのくらいかを聞いてみたところ、男女ともに「普通にできるレベル」が5割以上を占めました。

男女別見ると、女性で「プロ級」と答えた人はおらず、「まったくできない」は男性よりも数値がやや高くなっています。この結果からは、女性が考える「料理ができる」というレベルが、男性の「料理ができる」レベルよりもかなり高めに設定されてるのではないかと推測できます。

料理に関しては男性のほうが「自分で美味しいと思うものができる」=「料理ができる」と、シンプルに考えているのかもしれません。

実際の料理の腕前とは異なる回答をする理由

男性 | 上手なのに「不得意」と答える理由

女性からあまり期待されないように、また自慢しているように聞こえないような返答を心がけている。 (沖縄県/28歳男性)

自分で「料理が得意!」と言うと自慢しているみたいだから、言わないようにしています。(大阪府/33歳男性)

男性は、「料理が得意」と女性に対して言うことで「自慢していると思われる」ことを気にしているようです。その背景には「女性に料理が得意と言った後にガッカリされたくない」という気持ちがあるからと思われます。

女性 | 得意でないのに「普通」と答える理由

料理はかなり苦手なほうですが、完全にできないわけではないので。(福岡県/35歳女性)

料理は得意ではないものの、「普通」には作れる程度のレベルだから。(福岡県/23歳女性)

一方女性の場合は、自己評価では料理が「できるが下手」と思っていても、実際には普通に料理ができるレベルであることがコメントからうかがえます。自分よりも料理がうまい女性はたくさんいるはずだと、自分を相対評価しているために、自己評価が低いのかもしれません。

このように「料理ができる」という評価は、人によって自己評価がまちまちであるがゆえに、異性に質問しても正確な料理の腕前は把握しにくいようです。

男性は「得意料理なし」、女性は「和食が得意」が多数

料理が「できる」と答えた人に、「あなたの得意料理は何系ですか?」と聞いてみました。

男性の回答で最も多かったのは「得意な料理はない」で、41.3%です。次に多いのは「和食系」で21.4%でした。女性は「和食系」と答えた人が37.4%で最多です。次は「得意な料理はない」で28.7%でした。

「中華料理」と「イタリア料理」に関しては、男性のほうがやや多くなっています。女性は「洋食系」と答えた人が男性より多くなりました。

異性に振る舞いたい料理とは?

「異性に振る舞うとしたらどんな料理を作りますか?」という質問には、さまざまな意見が寄せられました。

【男性】

ハンバーグです。簡単に作れる上に好きな人が多く、女子受けもいいから。(神奈川県/27歳 男性)

女の子が好きそうなイメージがあるから、作るならオムライスです。 (新潟県/27歳男性)

カルボナーラだけはプロのレシピを覚えているので、喜んでもらえるかなと思います。(埼玉県 /32歳男性)

豚の生姜焼き。自分が好きで作り方を研究したので、味に一番自信がある。 (京都府/30歳男件)

豆腐のヘルシーさと豆板醤の辛さが女性に好かれそうなので、麻婆豆腐。(東京都/35歳男性)

鴨肉のロティ、オレンジソース掛け。

昔、料理教室で習ったことがあり、これぞフレンチという感じだから。(大阪府/39歳男性)

【女性】

男性に食べてもらうなら、がっつりした肉料理が喜ばれそうなので、ハンバーグ。 (栃木県/29歳女性)

実家で食べる一番好きな母の手料理が餃子なので、同じ味を相手にもぜひ食べてもらいたい。(埼玉県/24歳女性)

唐揚げは友人たちに好評な得意料理なので、男性にも食べてもらいたいです。(広島県/31歳女性)

ブリの照り焼きは、男性はなかなか作らないだろうし、よく美味しいと言われるので。 (神奈川県/36歳女性)

牛肉のワイン煮込み。今まで作った料理の中で一番美味しくできたから。(東京都/26歳女性)

コメントからは、ハンバーグやオムライスといった万人受けするメニューだけでなく、フレンチ や煮込み料理など一手間掛かる得意料理を相手に振る舞いたいという声も聞かれました。

慣れた手つきで手の込んだ料理を作ってくれる人は、かなりの料理上級者という印象を受けますね。

料理上手な人のキッチンにある調味料・器具とは?

料理の腕前は、人によって上手い・下手の基準が異なるため、直接質問しても実際のところはわかりません。そこで、キッチンに常備している調味料・食材について、「料理上手」な人と「料理下手」という人とで比較してみました。

料理上手な男性がキッチンに常備しているのは、みりんと酢

50%以上の男性が常備している調味料・食材が、上のグラフです。「料理上手」な人の多くが

常備していて、「料理下手」な人があまり常備していないものは、「みりん」と「酢」です。この2つがひとり暮らしの男性のキッチンにある場合は、比較的「料理上手」な男性だと判断することができそうです。

「料理上手な男性か」を見分ける決め手は、卵焼き用フライパン

次に、キッチンに揃っている調理器具についても比較してみました。

調理器具はある程度基本的なものが定着しているので、調味料ほどの差は見受けられませんでした。ただし「玉子焼き用のフライパン」だけは、「料理上手」な人でないと持っていないようです。「玉子焼き用のフライパン」があるかどうかは、独身の男性が料理上手かどうかを判断する材料になりそうですね。

料理上手な女性がキッチンに常備しているのは、バターとニンニク

女性にも、キッチンに常備している調味料・食材について聞いてみました。

「料理上手」な人の多くが常備していて、「料理下手」な人が常備していないものは、「バター」と「ニンニク」です。この2つは和食ではあまり使わないため、常備している人は、洋食やイタリアンなど料理のバリエーションが豊かであると推測できます。

ひとり暮らしの女性のキッチンに「バター」と「ニンニク」がある場合は、比較的「料理上手」 だと判断することができそうです。

調理器具で「料理上手な女性か」を見分けるのは困難

ひとり暮らしの女性が持っている調理器具は、割合の差はあるものの「料理上手」な人と「料理 下手」な人で大きな差のあるアイテムはありませんでした。

ひとり暮らしの女性の場合、料理をする頻度が男性に比べて高いため、料理の腕前にかかわらず 、必要な調理器具を多くの人が揃えていることがわかります。

外出自粛期間に、新たに買い足した調理器具は?

外出自粛期間が長引き自宅にいる時間が長くなったために、買い足した調理器具があるかについて、聞いてみました。

【男性】

家で料理する頻度が増えたので、思い切って圧力鍋を買いました。(福岡県/32歳男性)

レンジで蒸し野菜が作れる調理グッズを買いました。楽に調理ができるので。(鹿児島県/29 歳男性)

Twitterで話題になっていたホットサンドメーカーを買いました。(新潟県/27歳男性)

野菜スライサー。野菜の細切りなどが簡単にできるからです。(東京都/38歳男性)

ダッチオーブンを買いました。キャンプでも使えるし、そのまま食卓にも出せるます!(青森県

/29歳男性)

【女性】

ミキサーを買いました。ジュースを作ったり健康を意識するようになったからです。 (広島県/25歳女性)

ホットサンドメーカーを買いました。元からパンが好きなのと手軽にいろいろなものができると知ったからです。(静岡県/28歳女性)

お菓子を作るようになって泡立て器を買いました。(神奈川県/32歳女性)

玉子焼き用フライパンを買いました。在宅時間が増えて、美味しいだし巻き玉子が作れるようになりたいと思ったためです。(愛知県/25歳女性)

みじん切り器。家にいる時間が増えて、毎食料理を作るから時短重視です。(千葉県/26歳女性)

男性・女性にかかわらず外出自粛期間中に料理をしている人は、さまざまな調理器具を買い足しているようです。調理器具を買い足すことで、料理のバリエーションがさらに広がった人が増えているかもしれません。

結婚したら「料理の分担は半々で」と考えるのは、男性のほうが多い

回答者は全員独身のため、今後結婚した場合にはパートナーと料理の分担をどのようにしたいか についても、聞いてみました。

男性は「メインは相手、自分も時々は作る(38.1%)」よりも「半々で作りたい(39.7%)」が少し多く、トップとなりました。

ただし「メインは相手、自分も時々は作る」と「全部相手が作る」の合計は48.4%なのに対し、「メインは自分、相手も時々は作る」と「全部自分が作る」の合計は11.9%となっています。男性は「メインは相手に作ってもらいたい」が5割弱、「半々で作りたい」が4割弱、「メインは自分が作る」が1割強という結果でした。

女性は「メインは自分、相手も時々は作る」が54.8%で最多でした。「全部自分が作る」と合計すると、59.1%です。

「半々で作りたい」は27.8%で、男性よりも11.9ポイントも低くなっています。「メインは相手、自分も時々は作る」と「全部相手が作る」の合計は13%です。女性の方は「メインは自分が作る」が6割弱、「半々で作りたい」が3割弱、「メインは相手に作ってもらいたい」は1割強でした。

この結果から、「メインは相手(女性)に作ってもらいたい」男性よりも、「メインは自分(女性)が作る」と考える女性の方が割合が多いことがわかります。ひとり暮らしを経験している男性は、女性が思っているよりも「料理を分担したい」と考えているようです。

男女それぞれの意見を詳しく聞いてみました。

結婚後の料理の分担、男性の意見は?

【半々で作りたい】

共働きになるとしたら、料理も半分ずつの分担が当たり前だと思うから。 (新潟県/37歳男性)

家事は半々がいいです。料理が得意でない相手なら自分がなるべく担当し、その他は奥さんに頼むようにしたいです。(大阪府/32歳男性)

料理や家事の苦労を知っているので、相手だけに作らせるだけではなく一緒に協力して作りたい。 (千葉県/38歳男性)

【メインは相手に作ってもらいたい】

料理は嫌いじゃないが、毎日メニューを考えたり、食材を購入するのは大変。基本的な日常の食事は作ってもらえると助かる。(福島県/34歳男性)

共働きになるならお互い料理をすると思うが、私は帰宅が遅い職種なので、必然的に自分が作る 比率が低くなると思う。(東京都/36歳男性)

できる限り作ってほしい。自分がほとんど料理ができないのでお願いしたいです。 (大阪府/2 2歳男性)

【メインは自分で作る】

料理することをいとわないから。相手の女性が料理が苦手なら、料理が得意なほうがより多く担当したほうが効率的だと思う。 (千葉県/38歳男性)

料理は好きなので自分がメインでかまわない。ただ、たまには相手の作ったごはんも食べたいです。(京都府/30歳男性)

男性のコメントからは「妻が料理を作るのは当たり前」というような意見はなく、むしろ「家事は分担したい」という声が多く上がりました。中には自分がメインで作りたいという声もあり、料理に対する男性の意識の高さが感じられました。

結婚後の料理の分担、女性の意見は?

【半々で作りたい】

共働きになると思うので、家事分担に不満が起こらないように半々で作りたい。 (神奈川県/3 5歳女性)

たまには彼の手料理も食べたいし、一緒に生活をするなら何事も協力し合いたい。 (富山県/3 6歳女性)

「料理は女性がするもの」という固定観念が好きじゃないから。(兵庫県/24歳女性)

【メインは自分で作る】

メインは自分で作りたいが、何かあったときのために少しくらいは相手にも料理ができてほしい。 (栃木県/29歳女性)

私自身が料理が好きでこだわりも強いため、キッチンに入ってほしくない。 (東京都/27歳女性)

人が作った料理を食べるのが好きでないから。月に数回くらいなら作ってほしいと思います。(富山県/31歳女性)

【メインは相手に作ってもらいたい】

彼氏は料理が得意で、私はいつも副菜担当です。そうやって分担していくと、メインは彼氏になりそうだなと思う。(東京都/23歳女性)

彼氏と結婚したら共働きになるので家事は分担したいが、私は料理が好きではないので、別の家事を担当したい。(東京都/36歳女性)

女性のコメントからは「料理は妻が担当」という固定観念に反発する意見がある一方で、「キッチンに入ってほしくない」といったこだわりの強い料理好きな人もいることがわかりました。一緒に暮らす上で効率的に役割分担をして、毎日の料理もストレスなく担当し合いたいと考える女性が多いようです。

生活スタイルがマッチする相手を探すには、婚活アプリも選択肢に

結婚後の家庭内での料理の分担はふたりで決めればよく、正解・不正解があるものではありません。ただ、意見が合わないとお互いに不満が溜まったり、夫婦げんかの原因になることもあります。

もしこれから結婚相手を探すのであれば、料理の分担を含めた生活スタイル全般がマッチする相手を見つけることが大事です。周囲に生活スタイルが合う異性がいないのであれば、婚活アプリも選択肢に入れてみてはいかがでしょうか。

参考

マッチングアプリとは本当に出会えるの?初心者が安全に使えるおすすめのアプリ! まとめ | 料理の腕に男女差はナシ! 一緒に暮らすなら、料理の分担もポイントに

独身でひとり暮らしの男女の料理事情はいかがでしたか?今回の調査からは次のことがいえます。

ひとり暮らし男女の4割以上が料理好き 料理を作る頻度は、女性のほうがやや多い 料理の腕は「普通にできる」が5割以上 異性に本当の料理の腕前を言わない人多数 料理上手な男性が常備しているのはみりんと酢 料理上手な女性が常備しているのはバターとニンニク 結婚したら「料理は半々」と思っているのは、男性のほうが多い 女性は家事の役割分担をして効率的に暮らしたい人が多い

ひとり暮らしの独身男女の間に、料理に対しての意識に大きな差はありませんでした。ただ、結婚してからメインで料理を担当したい男性は少なく、どちらかというと女性のほうが「自分が作る」ことを望んでいるような面も見受けられました。

料理を含めた生活スタイルは、人それぞれです。結婚してパートナーと一緒に暮らすことになったら、ふたりで納得する料理の役割分担を選んでくださいね。

調査方法:インターネットアンケート

アンケート母数:男性126名、女性115名 計241名

実施時期:2021年6月2日 ~6月16日 調査実施主体:マッチングアプリ大学 調査会社:株式会社ネクストレベル

■マッチングアプリ大学はこんなメディアです■

【運営会社】

株式会社ネクストレベル

https://next-level.biz/

横浜・福岡にてWebメディア運営とシステム開発事業を展開。

『最新のマーケティング技術を用いて社会発展を目指す』をミッションとし、2008年の設立より婚活関連のマーケティングを始め、常に最新のマーケティングを取り入れ、多くの情報を発信。

【運営メディア】

マッチングアプリ大学

https://jsbs2012.jp/

縁結び大学

https://jsbs2012.jp/date/

マリピタ

https://jsbs2012.jp/maripita/

ミライのお仕事

https://jobseek.ne.jp/

【まずは相手から探したいという方はこちら】

*マッチングアプリ人気ランキング

https://jsbs2012.jp/matchingapp/review/mami0016.html * あなたにピッタリのマッチングアプリを5問で診断!

https://jsbs2012.jp/concierge/

Generated by ぷれりりプレスリリース

https://www.prerele.com